

報道関係者 各位

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構

クライオ電顕の記者向け見学会

～創薬研究などの起爆剤“高品質三次元の電子の目”がいよいよ稼働開始～

日時：12月5日（水）14時45分～17時00分

場所：高エネルギー加速器研究機構（KEK）

つくばキャンパス広報室会見室に14時45分集合

タンパク質などの生体分子の三次元構造を原子レベルで解析する「クライオ電子顕微鏡」が構造生物学の世界を大きく変えようとしています。生体分子の結合部位の形が分かることは、画期的な医薬品を自由にデザインできることをも意味します。このため、先進各国の研究機関はこのクライオ電顕の導入にきわめて熱心で、中国ではすでに数十台ものクライオ電顕を導入したといわれています。

一方、日本では最上位機種が東京大や大阪大などにわずか5台あるだけ。機器が高額なだけに日本は導入競争に大きく後れをとっています。日本にいかに優秀な研究者がたくさんいようとも、武器なしでは戦えません。KEKも今年、高性能機1台を導入。大学共同利用機関としてフォトンファクトリーで培った経験を生かし、日本のクライオ電顕ネットワークの取りまとめ役を引き受けました。さまざまな大学や企業との共同利用も既に始まっています。

クライオ電顕の持つ先進性や可能性を、メディアのみならずご自身でぜひ確かめていただきたく、クライオ電顕の見学会を開催します。

注：クライオ電顕とは生体分子を急速に凍結させ、低温のまま電子顕微鏡で解析する手法のこと。染色や固定をせずに高分解能で解析ができる。クライオ電顕実用化の功績で欧米の3氏に2017年ノーベル化学賞が与えられた。

参加希望の方は、別紙「参加申込書」にある必要事項を明記のうえ、電子メール（宛先：press@kek.jp）かファクス（FAX：029-879-6049）で、12月4日までにお願いします。

【スケジュール】

- ・14:45～15:00 会見室から実験棟にマイクロバスで移動
- ・15:00～16:00 クライオ電顕やフォトンファクトリーなど見学
- ・16:00～17:00 会見室で物質構造科学研究所 千田俊哉教授による解説・質疑応答

参加申込書

件名：クライオ電顕の記者向け見学会

(フリガナ) お名前	貴社名	連絡先
		(電話番号)
		(メールアドレス)
		(電話番号)
		(メールアドレス)
		(電話番号)
		(メールアドレス)

<注>

- 1) 管理区域へ立ち入るため 12月4日までに事前にお申し込み願います。
- 2) 名簿に記載いただく個人情報は、KEK関連の取材案内以外の目的での利用や第三者に対する開示をすることはありません。
- 3) 当日は、お名刺をご持参願います。

KEK広報室 (担当：引野、岩見)
TEL: 029-879-6047 FAX: 029-879-6049
E-mail: press@kek.jp